

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-167287

(P2000-167287A)

(43) 公開日 平成12年6月20日 (2000.6.20)

(51) Int.Cl.

識別記号

F I

テーマコード (参考)

D 0 6 F 35/00

D 0 6 F 35/00

A 3 B 1 5 5

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平10-348255

(22) 出願日 平成10年12月8日 (1998.12.8)

(71) 出願人 394017907

森 徳一

大阪府吹田市南清和園町29-23

(72) 発明者 森 徳一

大阪府吹田市南清和園町29-23

(74) 代理人 100067574

弁理士 和田 昭

Fターム (参考) 3B155 A4D1 B408 B608 C006 C016

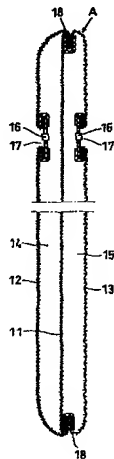
MA02

(54) 【発明の名称】 洗濯袋

(57) 【要約】

【課題】 洗濯袋に、金具付の洗濯物を別に収納することができるようにする。

【解決手段】 センタ生地11と、このセンタ生地の両側のサイド生地12、13とで二列の袋部14、15を有する洗濯袋Aを形成し、両サイド生地に掛着具16により開閉する開口17を設ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 センタ生地と、このセンタ生地の両側のサイド生地とで二列の袋部を有する洗濯袋を形成すると共に、上記両サイド生地に適宜の掛着具により開閉自在な開口を設けてなる洗濯袋。

【請求項2】 上記のセンタ生地と片方のサイド生地とに細かい目の生地を、もう片方のサイド生地に粗の目の生地を用いたことを特徴とする請求項1に記載の洗濯袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、洗濯機の洗濯槽に投入して使用する洗濯袋に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の洗濯袋は、図3及び図4に示すように洗濯効果の向上（良好な通水性を得るため）をはかるために目の大きな網生地1を用いて洗濯袋2が形成されている。

【0003】勿論、洗濯袋2の片面の網生地1には、ファスナー3により開閉する開口4が設けてある。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】上記のような洗濯袋によると、目の大きい網生地を用いているので、良好な通水性が得られて汚れが落ちやすい。

【0005】しかしながら、洗濯袋に収納したブラジャーなどのフックが網目に引っかかって洗濯後の取り出しに著しく手数がかかる以外に無理矢理な引っ張り出しなどにより網生地を破ることがある。

【0006】上記の破損は、洗濯中にも起生する。

【0007】また、ブラジャーとその他の洗濯物とを洗濯袋に混入すると、ブラジャーのフックが他の洗濯物に引っかかって他の洗濯物を破損し、或いは損傷する以外に、引っかかりにともないからみつきの度合いが大きくなって、洗濯後の解きほくどきに手数がかかる問題があった。

【0008】そこで、この発明の課題は、ブラジャーなどのフック付きの洗濯物とその他の洗濯物とを一度に洗濯することができる洗濯袋を提供することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するために、この発明は、センタ生地と、このセンタ生地の両側のサイド生地とで二列の袋部を有する洗濯袋を形成すると共に、上記両サイド生地に適宜の掛着具により開閉自在な開口を設けた構成を採用する。

【0010】また、センタ生地と片方のサイド生地とに細かい目の生地を、もう片方のサイド生地に粗の目の生地を用いることもある。

【0011】

【発明の実施の形態】この発明の実施の形態を添付図面に基いて説明する。

【0012】この発明の第1の実施形態では、図1及び図2に示すように、センタ生地11と、このセンタ生地11の両側のサイド生地12、13とで二列の袋部14、15を有する洗濯袋Aを形成する。

【0013】また、両サイド生地12、13には、適宜の掛着具16により開閉自在な開口17が設けてある。

【0014】上記の掛着具16は、図示の場合開口17の平行縁に縫付のテープを縫着したファスナーを用いたが、その他の面テープなどで開閉する方式を採用してもよい。

10

【0015】図中18は袋部14、15を形成するためのセンタ生地11及びサイド生地12、13の重なり合う辺縁の縫着部である。

【0016】上記のように構成すると、片方の袋部14にフックなどの相手（他の洗濯物に引っかかる金具を有する）に損傷を与える金具付の洗濯物、例えばブラジャーを収納し、もう片方の袋部15に上記のような金具を有しない、例えば靴下などを収納し、そして洗濯する。

20

【0017】すると、洗濯物の金具が他の洗濯物に引っかかって洗濯物を破るような損傷の発生をなくすることができる。

【0018】この発明の第2の実施形態では、上記第1の実施形態（図1及び図2に示す）の洗濯袋Aを構成するセンタ生地11と片方のサイド生地12とに細かい目の生地を用い、もう片方のサイド生地13に粗の目の生地（網地など）を用いる。

【0019】上記のように構成すると、細かい目のセンタ生地11とサイド生地12とで形成した袋部14に相手（洗濯物）に引っかかる金具付の洗濯物を収納する。

30

【0020】すると、袋部14を形成するセンタ生地11やサイド生地12の目は金具が通過しない細かさのために、袋部15内の収納洗濯物は勿論のこと、洗濯槽内の他の洗濯物に金具の引っかかりがない。

【0021】また、袋部15に収納した洗濯物は、袋部15の形成サイド生地13に粗の目の生地を使用しているため、汚れが落ちやすい。

【0022】

【発明の効果】この発明の洗濯袋は、以上のように構成してあるので、フックなどの金具付洗濯物の例えばブラジャーとその他の洗濯物を二列の袋部に分けて収納することができ、金具による洗濯物の損傷をなくすることができる。

【0023】また、片方の袋部を形成するセンタ生地と片方のサイド生地とに目の細かい生地を使用するので、金具の通過がなく、洗濯槽やもう片方の袋部内の洗濯物を金具により損傷を与え不都合をなくすることができると共に、もう片方の袋部を形成するもう片方のサイド生地に粗の目の生地を使用しているため、汚れが落ちやすい。

50

【図面の簡単な説明】

3

【図1】この発明に係る洗濯袋の一部切欠正面図

【図2】同上の縦断側面図

【図3】従来品の一部切欠正面図

【図4】同上の縦断側面図

【符号の説明】

11 センタ生地

12 サイド生地

13 サイド生地

14 袋部

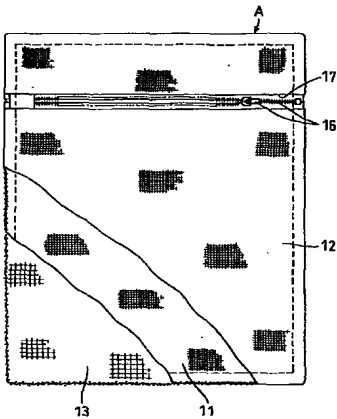
15 袋部

16 掛着具

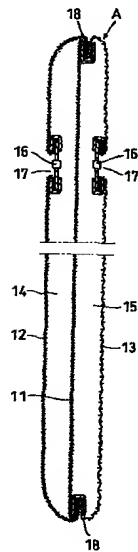
17 開口

A 洗濯袋

【図1】



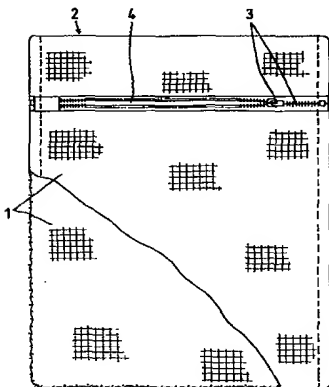
【図2】



【図4】



【図3】



PAT-NO: JP02000167287A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000167287 A
TITLE: WASHING BAG
PUBN-DATE: June 20, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY
MORI, TOKUICHI N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY
MORI TOKUICHI N/A

APPL-NO: JP10348255
APPL-DATE: December 8, 1998

INT-CL (IPC): D06F035/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To wash laundry with hook such as brassiere together with the other laundry by forming a washing bag having two lines of bag parts from a center fabric and side fabrics on both the sides of this center fabric and providing openings, which can be freely opened and closed by suitable hooks, on both the side fabrics.

SOLUTION: A washing bag A having two lines of bag parts 14 and 15 is formed from a center fabric 11 and side fabrics 12 and 13 arranged on both the sides of this center fabric 11. In this case, the bag parts 14 and 15 are formed by mutually sewing the overlapped side edges of the center fabric 11 and side fabrics 12 and 13 through a sewing part 18. Then, openings 17, which can be freely opened and closed by suitable hooks, are provided on the respective side fabrics 12 and 13. Thus, since the laundry such as brassiere with fitting such as hook is stored in one bag part 14 and the laundry such as socks with no fitting is stored in the other bag part 15, the laundry can be washed together by a washing machine without being damaged by the fittings.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO